



私も ひとこと

江刺区／^{さいとう}齊藤 ^{れいじ}礼司 さん



**前沢牛が食べたい！
もちろん奥州牛も江刺牛も**

私が住んでいる所は大袈裟に言うと、種山から日が登り、日が沈む奥羽山脈までが奥州市です。

あまりにも奥州市が広いので、変な空想が湧いてきます。

例えば、手旗信号を使って私の住んでいる地元の種山の山頂から、焼石岳まで何分で信号を送れるのか。あるいは、奥州市内の小学校を行動するのに何分かかるか。



その他にフランスだったかと思いますが、ワインの醸造蔵を巡るマラソンがあるそうです。給水所ならぬ給ワイン所があり、参加者には、そこでワインや肉や果物が振る舞われ、ゆつくり楽しみながら走るそうです。

奥州市には、美味しい食材が豊富なので、「食へ歩き」マラソンができそうな気がします。

アドレスは
<http://www.city.oshu.iwate.jp/htm/gikai/>



詳しい内容については、ホームページで紹介していますので、是非ご覧ください。

議会開会中は、どなたでも議会を傍聴することができます。
12月定例会の傍聴者数 計110人（延べ人数）

あとがき

除夜の鐘の終わりと同時に一瞬のうちに新たな年、平成20年を迎えました。12月議会定例会は、白熱した議論として、組織機構の見直しがありました。

議会における質問、質疑や委員会での審査、調査など活動を通じて、議員として、市民の皆様への役割を担って参りたいと思っております。市民の皆様へ期待される紙面にと、心掛けながらお届けしてまいります。

（高橋勝司）

議◆会◆日◆誌

- 10月 5日 競馬事業調査特別委員会幹事会
- 9日 奥州市地域医療調査特別委員会幹事会
- 11日 岩手県競馬組合と競馬事業調査特別委員会正副委員長との協議（盛岡市）
- 16日 組合議会・各種委員会出席報告会、奥州市地域医療調査特別委員会、競馬事業調査特別委員会、議会基本条例検討部会、教育民生常任委員会、産業経済常任委員会
- 17～19日 議会運営委員会行政視察（新潟市・飯田市）
- 22～24日 建設常任委員会行政視察（京都市・岐阜市）
- 23～25日 産業経済常任委員会行政視察（高山市・砺波市）
- 24～26日 教育民生常任委員会行政視察（岐阜市・大垣市・各務原市）
- 24日 総務常任委員会
- 30日 全員説明会
- 31日 競馬事業調査特別委員会、教育民生常任委員会
- 11月 6日 競馬事業調査特別委員会、奥州市地域医療調査特別委員会及び幹事会、議会基本条例検討部会
- 9日 増田総務大臣へ地域医療についての要望活動（議長、岩手競馬に対する岩手銀行への要請行動（正副議長、競馬事業調査特別委員会正副委員長）
- 15日 教育民生常任委員会
- 16日 組合議会・各種委員会出席報告会、北上川治水対策特別委員会、産業経済常任委員会、議員説明会
- 19日 議員説明会、総務常任委員会、議会基本条例検討部会
- 22日 議会運営委員会、奥州市地域医療調査特別委員会、北上川治水対策特別委員会
- 27日 国土交通大臣等へ北上川無堤地区の築堤早期着手及び改修整備についての要望活動（議長、北上川治水対策特別委員会委員長）、議会運営委員会、議会基本条例検討部会
- 30日 平成19年第4回定例会（～12月18日）
（会期中に開催された委員会）

競馬事業調査特別委員会	1 回
北上川治水対策特別委員会	1 回
奥州市地域医療調査特別委員会	1 回
議会運営委員会	6 回
総務常任委員会	2 回
教育民生常任委員会	3 回
産業経済常任委員会	3 回
建設常任委員会	1 回
議会広報編集委員会	1 回

胆沢区／^{はらだ}原田 ^こきよ子 さん



奥州市民として 考える

「新生奥州市」を語る時、知らないでいることの多いのに気づかされます。私の住む胆沢区についても同じことが言えます。

しかし、その中でただ一つ良く知っている事といえば、今奥州市で大掛かりな工事を行っている《胆沢ダム》が上げられます。これまで胆沢扇状地の水文化を支えてきた、「石淵ダム」の下流に、多目的ダムとして、平成二十五年の完成をめざし、工事を進めています。月に一度の

現場見学会には、多くの見学者の参加があり、工事現場を直接見ることで規模の大きさや普段、日常生活では目にする事のない、工事専用重機に驚きの声を上げる方も居るようです。

完成までに、「胆沢ダム」を中心とした周辺の開発を、多方面から眺め、それについて考えてみてはどうでしょうか。

普段は、広報等で各地区の活動状況がわかるのですが、自分の目や耳を通して考える事が、奥州市民として大切な時ではないかと思えます。